

平成29年度主要施策

選ばれるまち・活躍できるまちの実現!!

◆夢と希望あふれる未来に向けて

ユネスコ無形文化遺産「長浜曳山祭」の発信

日本の祭りから世界の祭りとなった「長浜曳山祭」を全国・世界に発信し、地域振興や観光にも生かしてまいります。また東京で曳山祭のパネル展やフォーラムを開催し、7月には国立劇場で子ども歌舞伎の公演を行います。



▲長浜曳山祭子ども歌舞伎

予算額 770万円

首都圏で市の魅力発信

東京上野の「びわ湖長浜 KANNON HOUSE（観音ハウス）」で情報発信をします。また台東区との都市連携協定に基づき、区内の施設やイベントを通じて長浜の魅力やPRするとともに、長浜にゆかりのある方々とのネットワーキングを進めます。

予算額 2,854万円



▲KANNON HOUSEの内観

アウトドアフィールド長浜の発信

自然豊かな長浜の魅力を広く発信するため、トレッキングやサイクリングのコースを設定するルート調査を行い、ルートマップを作成します。また長浜のアウトドア情報を専門情報誌に掲載することで、新たな誘客を図ります。

予算額 429万円



▲長浜でのトレッキング

若手クリエイターの起業を支援

長浜で「ローカルベンチャー」を実現するため、意欲ある若者を地域おこし協力隊員として採用し、将来長浜で起業ができるよう支援します。また第一線で活躍するクリエイターを招き、空き店舗の紹介や創作活動をする人などと交流する機会を作り、市内での起業を促します。

予算額 3,641万円



▲地域おこし協力隊

◆市民みんなで進める

子育て応援・教育力の向上

小学校給食費を無料

次代を担う子どもたちの成長を市民全体で支えるための小学校給食費補助事業を継続し、安心して子育てができる環境を整備していきます。この施策は全国の10万人規模の都市では、長浜市だけです。

予算額 2億6,645万円

家庭や地域での子育てを応援

育児を楽しんでもらえるよう、子育て情報を提供する子育て応援アプリの構築や子育てイベントの充実を図ります。また育児負担の軽減を図るため、一時預かり託児の当日予約を可能とし、利用可能回数も増やします。さらに育児不安を和らげるため、保健センターに子育てコンシェルジュを配置するなど、笑顔で子育てできるまち長浜を目指します。

予算額 2,846万円

安心・安全な給食を提供

南郷里地区に整備した給食センターに続き、高月町高月に一日最大3,500食を提供できる市北部地域の拠点となる学校給食センターを整備します。運用開始は平成30年2学期の予定です。

予算額 16億6,206万円
(H28補正)

予算額 1億7,396万円
(H28補正含む)

子ども若者文化の創造

文化で地域を盛り上げるため、京都精華大学や長浜文化芸術ユース会議などと連携して、子どもたちに地域や学校で舞台芸術や紙芝居などに触れる機会を作り、ワークショップによる人材育成も実施します。また長浜ものがたり大賞の入賞作品集の製作も行います。

予算額 1,065万円

北部地域総合体育館整備

北部地域の振興の拠点として、市民の皆さんが楽しめる新しい地域スポーツ施設です。平成36年の滋賀国体の柔道競技場としても使用されます。

予算額 4,261万円



▲学校給食



▲子育てイベント



▲笑顔いっぱいの園児たち



▲体育館整備イメージ